

# ロナプリーブ®に関する患者さんの 情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター薬剤部では、「東京医療センターにおける COVID-19 ワクチンの接種回数とロナプリーブ®投与後のインフュージョンリアクションに関する考察」を行うことになりました。ロナプリーブ®は SARS-Cov-2 のスパイク糖タンパク質に対する中和抗体であるカシリビマブ及びイムデビマブの2種類を同時に投与する抗体カクテル療法です。SARS-Cov-2 の宿主細胞への侵入を阻害することによりウイルスの増殖を抑制すると考えられており、日本では 2021 年 7 月 19 日に特例承認されました。

この研究の目的は、COVID-19 感染症の患者さんの呼吸状態や臨床検査値などの結果を調べて、ロナプリーブ®がどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2021 年 9 月 2 日より 2021 年 11 月 4 日までに治療した方の診療録、検査データ、血液等の調査を行います。対象となるのはロナプリーブ®で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報(体温、血圧、酸素飽和度等)のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021 年 12 月

研究責任者

東京医療センター 薬剤部 小林 友里

連絡先 03-3411-0111(代表)